

くらしの目線で市政を変える

こんにちは **日本共産党** 西野さち子 京都府議会議員



発行：2019年12月1日 連絡先：京都市伏見区新町10丁目3 8 1 日本共産党伏見地区委員会 Tel:075(611)9135 FAX:075(602)9117

99%の市民のための政治を!!

池田東小学校で議会報告演説会を開催!!



う！」と訴えられました。

倉林参議院議員は「共産党の議員が資料を要求したその日にシュレッダーで資料を廃棄したとひどい答弁だった。しかし、前夜祭の宴会は公職選挙法、政治資金規正法に違反の疑いがある」と桜を見る会の国会議論を紹介しました。西野市議は「乾いたタオルを絞るような改革が必要と言いながら、市職員の削減や公の仕事

11月24日、池田東小学校をお借りして、日本共産党議会報告演説会が開かれました。来年2月2日に行われる京都市長選挙に立候補を表明された弁護士福山和人さんが駆けつけてくださいました。少し早めに到着された福山さんは、会場いっぱいの参加者一人一人と握手をされていました。「市民の多くが手をつなげば市政は必ず変わります。力を合わせて市政を変えましょ

民間に丸投げをして市民サービスの切り捨てを進める市長では、安心して暮らせません。トップが変われば暮らしは大きく変わります。市長を変えましょう」と訴えました。馬場こうへい府会議員も訴えました。



プラスチックごみ問題を考える 第32回醍醐母親大会に参加しました

第32回醍醐母親大会が醍醐いきいき市民活動センターで開かれました。今回の講演は京都市職員労働組合の清掃支部の職員さんによる「プラスチックごみ問題について考える」と題して行われました。「プラごみの行方と収集現場の実態について」とスライドを使って、非常にわかりやすい講演でした。「そもそもプラスチックとは」から始まり、代替プラスチックの問題点や市民が出す廃プラスチックを、横大路学園では手作業で分別している様子が報告され、危険なものが混入しており、分別の重要性もよくわかりました。また、世界では、環境・社会・企業統治の3要素の取り組み状況から投資先を選別するESG投資の流れがあり、儲け本

位の企業への投資が減っていることも報告されました。2050年には海で魚よりプラスチックの方が多くなるとの報告もあります。一人ひとりの環境問題への認識を改めることの重要性を学びました。



「桜を見る会」許せない！ 街頭から訴え



日本共産党京都府委員会は、京都府後援会総会を開いた後、三条河原町で緊急の街頭宣伝を行い、西野市会議員が司会をしました。渡辺府委員長は、中国政府による香港での市民弾圧問題について、昨日行われた警察の暴力に抗議するスタンディングアピールの様子を報告しました。穀田啓二参議院議員は、「桜を見る会」について、「前夜祭が行われたホテルの案内では、ケーキが3000円。5000円で宴会ができるはずがない。5000円での宴会の申し込みが殺到しているらしい。選挙のための買収の疑いがある。税金での飲み食いなど許せない!」「来年2月の京都市長選挙で福山市長を誕生させて京都から政治を変えよう!」と訴えました。光永府会議員は、四国高知県の知事選挙の支援に駆けつけた報告をしました。